

なかしゅんべつ

2013
4
No.423



目次

| | | | |
|---------------|-----|---------------|----|
| 第39回女性部通常総会…… | 2 | 営農対策情報…………… | 11 |
| 青年部のページ…………… | 4~5 | アルーダオープンフェア… | 13 |
| 中春別小学校・中学校卒業式 | 6~7 | 理事会の動き…………… | 16 |
| みらい塾受講生修了レポート | 8~9 | ミルク王国オープン………… | 17 |

中春別中学校では12人の生徒が3年間通い慣れ親しんだ校舎に別れを告げました。

今年度の活動方針が決まりました

新役員のもと結集し、仲間と一緒に 親睦を図り勉強していきましよう

J A中春別女性部の第39回通常総会が3月19日、中春別農業者団地センタートレーニング室で開かれました。



第39回 中春別農協女性部 通常総会

総会は畠山部長の挨拶から始まり、農酪農対策協議会望月会長から祝辞をいただきました。

議長には久保朋子さん、西原珠美さんが選出され、平成24年度事業報告・収支決算、平成25年度事業計画(案)・収支予算(案)、会費賦課徴収、平成25年度活動方針などが可決承認されました。



議長に選出された久保さん、西原さん



れたほか、役員改選における新役員の選出が行われました。

新役員は次の通りです。

- 部長 齋藤 道子さん
- 副部長 佐藤 清美さん
- 理事 浮川 優子さん
- 北澤真由美さん
- 田中真由美さん
- 南澤 順子さん
- 永野真佐子さん
- 木原 幸恵さん
- 監事

女性部で新規部員を募集しています。同じ酪農という仕事をもつ女性として、交流・意見交換できる仲間を女性部を通し見つけていただければと考えています。やりたいことがある方、息抜きしたい方、新しい仲間がほしい方、自分にとって必要だと感じた行事に参加していただき充実した日々を過ごしていただくことを望んでおります。

入部に関する詳細は農協女性部事務局(TEL7612241)へお気軽にご連絡ください。



女性部の新役員の方々

各農協から女性部代議員が集い、今年度の活動方針を決定しました



JA根室地区女性協議会第57回通常総会

JA根室地区女性協議会の第57回通常総会が3月26日(火)、根室農業会館で開催され各農協から女性部代議員ら関係者が出席しました。



富山友子さんによる海外研修報告

総会では、平成24年度事業報告並びに収支決算、平成25年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の設定、平成25年度会費の賦課徴収法が、満場一致にて可決承



代議員が各農協から集い今年度の活動方針を決めました

認されました。
また、役員改選は次の通りです。

- 会長 富山 友子さん
- 副会長 J A 中春別
- 小出 公子さん
- J A 中標津
- 熊谷 幸子さん
- J A 標津
- 監事 長谷川 希美さん

総会終了後、JA根室地区女性協議会幹部部員研修会が開催され、JA中春別富山友子さんより平成24年度北海道女性協議会海外視察研修の報告会が行われました。

J A 計根別
大内 洋子さん
J A 道東あさひ



青年部会
視察研修会

J A 中春別青年部青年部
会(藤倉香津靖部会長)では、
3月18〜19日にかけて、平成
15年度に導入されました
J A 土幌町鈴木牧場のバイ
オガスプラント施設を、青
年部会員7人の参加のもと
視察して参りました。
鈴木牧場では、総頭数
360頭(内搾乳牛170
頭)草地面積57ha、内牧草地
20ha、デントコーン17ha、デ
ントコーン(委託)20haで経
営しており、
従業員は日
本人1人、韓
国人2人を
雇っており、

今、問題になっている悪臭をどうするか？

糞尿処理を備えた牧場を視察

韓国人については韓国の大
学と直接交渉し、毎年1年
契約で実習生を受け入れて
いるとのことでした。

鈴木牧場では、平成15年
度バイオガス活用フロン
ティア推進事業のモデル実
証施設の1つであり、コンテ
ナ式の発酵槽(424m³)8
基からなるバイオガスプラ
ントを設置してあります。



バイオガス施設では1日
平均15ト〜17トの糞尿処理
を行っており、廃棄乳やエ
サのカビなど全て原料とし
投入しているとのことですが、
食物残渣は栄養分が一定で
はないので、原材料として
混入するには相応しくないと
のことで投入は避けてい
ることとしました。

発酵槽はオーバーフロー
ではなく単体で8基あつた

が、投入量にばらつきがあ
り手間がかかるとのことか
ら、5年前に土谷製作所に
より、ストアー型の発酵槽
(784m³)を設置したとの
ことでした。発酵には38度
で30日間発酵させており、
雑排水より約2ト、地下水
より約2ト合計4ト程の加
水を行っておりました。

熱エネルギーはお湯等施
設内の凍結防止などに利用
しており、電気エネルギー
については余剰分を売電し
ており、電気代については
電気基本料金を上げないた
め、電気使用継続時間を30
分以内とし、コスト削減
に心掛けることにより、
施設導入前に比べ約3分
の1コスト削減に成功し
ました。

次に消化液については、
耕畜連携を図る目的か
ら夏から秋にかけて畑作
へ販売し、自作地には春
先に撒いているとのこと
です。肥料については、消
化液の他にはリン安のみ
を散布しているとのこと。
消化液の臭気については、
散布時は匂いが1日で
消え、スラリーとは比較

にならないとのことで臭気
対策にも効果がありました。
また、貯留槽よりスラリー
タンカーへ貯溜めするとき
に泡が全く立たず、容量に
無駄ができないとのこと
でした。異常停止時などの対
策には回転灯を所々に設置
していたことと、パソコン・
携帯電話に即座に連絡が入
るように対策されていま
した。

今回は、問題視されてき
て糞尿処理に係る牧
場視察を青年部会で行いま
したが、今後も多種にわた
る視察先を検討していきま
すので部会員の多数の参加
をお待ちしております。



乳房炎治療の考え方について

根室地区共済組合 中春別家畜診療所

青年部（金子琢哉部長）では、根室地区共済組合中春別家畜診療所診療課・吉田奈央氏を講師に招き、「乳房炎治療の考え方」と題し、2月28日（金）北平系会館において、

青年部員15人の参加のもと勉強会を開催いたしました。

はじめに搾乳中の体細胞上昇に影響を及ぼす危険なポイントをスライドにより説明いただき、その後、乳房炎の治療について説明をいただきました。

治療には「早期発見や程度の見分け方が大事になり、細菌検査に出すことが大事である。これにより様々な種類の乳房炎に対し正しい治療をすることができ、廃棄乳を減少することへつながる」。

部員からは、「マイコプラズマ性乳房炎について感染経路や治療など詳しく教えてください」「細菌検査の結果をOSなどの難治性なものについ

ては電話などで早めに教えてほしい」など、質問や意見が多数出されており、有意義な勉強会となりました。



真剣に聞き入る青年部員

根室地域におけるペレニアルライグラス、アルファルファの可能性

三地区酪農
振興会合同講習会

三地区酪農振興会合同講習会が、3月15日に農業者団地センターにて開催されました。

この三地区合同講習会は昨年引き続き開催しており、今年度の講演内容は「根室地域におけるペレニアルライグラス、アルファルファの可能性」をテーマとして、根室管内において凍害により枯死するといわれている



高山光男氏による講演

ペレニアルライグラスの可能性について、雪印種苗株式会社北海道研究農場農場長・高山光男氏を講師に招き、多数の会員の参加のもと開催されました。

講習会では実証試験を行った試験圃場の結果を中心に講演が行われ、ペレを放牧地に追播することで乳量の増加や、採草地に追播したサイレージについては品質が向上するなど、優良事例

が報告され、参加された会員の皆さんからは質問も飛び交い、有意義な講習会となっていました。

昼を挟み午後から別海町では既に普及されているアルファルファのケレスについての講演が行われ、簡易更新を実施した圃場についてもアルファルファが現存する試験結果が報告され、今後資材価格が高騰する中、施工代を抑えた工法で良質な自給粗飼料が確保できることと思います。



真剣に耳を傾け、質問が出るなど有意義な講習会でした

旅立ちました



『聴』というのを意識して、
中学校生活を楽しんでください



3月18日(月)、中春別小学校では16人の生徒が卒業されました。
一人ひとり名前を呼ばれると、「ハイ！」と大きな声で返事をし、校長先生から卒業証書を受け取り、握手を交わしました。
学校長式辞では、「聞」という字が出題され、「話を

目で聞く」という言葉を6年間よく聞いたのではないでしようか。また、もつつの『聴』という字は耳+目と心でわかることができ、中学校では教科ごとに先生が変わり、慣れないこともあると思いますが、この『聴』というのを意識して対応してほしいです」と、校長先生

からのメッセージが送られました。
在校生、卒業生お別れの言葉では、在校生から卒業生に向けた学校生活の思い出や感謝の言葉が送られ、卒業生は在校生や先生、家族に見送られ6年間通い続けた校舎を巣立つて行きました。

学び舎を後に次のステップへと



3年間の感謝の言葉とともに
これからの高校生活へ夢を膨らませます



3月13日(木)、中春別中学校を12人の卒業生が卒業されました。

卒業生にとって中学校生活最後の校歌が体育館中に響き渡り始まった卒業式。校長先生から一人ひとり卒業証書が手渡されました。

在校生送辞では在校生を代表して角田偵徒君から「明るく優しく努力家だった3年生はいつも先頭に立って僕たちが在校生を引っ張っていつてくれました。野球では大きな声で盛り上げ、ボールを追いかける



姿は粘り強く、本当にかっこよかったです。僕たちは先輩達から尊重性と声をかけることの大切さを学び、これからの中春別中学校の伝統を守っていきます」と卒業生にメッセージが送られました。

卒業生答辞では森隆寛君より「3年間を過ごしてきた校舎と仲間と別れを告げるのはさみしいけれど、僕たちは困難に立ち向かう力を培ってきました。中学校生活で教えてもらったことを高校生活に活かして



ていきたいです。在校生の皆さんは先生の教えに耳を傾け、残りの中学校生活を悔いのないように過ごしてください」と中学校生活を振り返り、在校生と先生に答辞が贈られました。

卒業式の最後には3年間の思い出がよみがえり、目に涙を浮かべていましたが、身近で支えてくれたお父さん、お母さんに「ありがとうございました」と感謝の言葉を告げ、3年間を過ごした校舎を後にしました。

講義・仲間との交流を通し、助けられながらとても勉強になりました



吉川 竜一

私にとってみらい塾での1年間は長いようで短く、修了まであっという間ででしたが、とても濃密な経験が出来たと思います。

4期生のメンバーは豊原地区1人と中春別地区4人の計5人でした。柿本君と根本君は中学時代の同じ部活の先輩・後輩で小貫君は高校時代に学科は違いますが、同級生でしたので、割と歳の近い人たちが集まっています。

藤原さんとはみらい塾で初めてお会いしたのですが、日を増すごとに気楽に話せるようになり、おかげで休み時間などいろいろな話ができ、とても良い交流が出来たと思います。

講義については、序盤はなかなか知る機会のない農

協について学びました。農協がどういう組織なのか、どんな部署があつて、どんな業務をし、どんな人たちがいるのか、何も分かっていなかったもので、この講義を受けて農協の成り立ちや、組織について知ることが出来て良かったと思います。

受講が回を重ねるにつれ、飼養管理や周産期病、草地更新、営農計画書の作成、農業簿記など酪農経営を行っていく上で必要な知識を学んでいきました。農業簿記など初めてやることが多く、とても苦戦しましたが、周りのみんなや講師の方々に助けられ無事終わることが出来ました。

他に中山農場さんの施設、チーズ工房の視察や伊藤牧場さんへの視察など外へ出たの活動も多く、日頃気になつてはいるが、なかなか見る事の出来ない他の農家さんを見る事ができ、自分の家の改善点が見えてき

たような気がしてとても勉強になりました。

また、豊原酪青研さんの長期プロジェクトである草地更新にも参加させていただけました。奥山牧場さんに行き、実際にトラクターに乗せてもらい草地に種をまくなどの事をさせてもらいました。とても貴重な経験が出来たと思います。その後、植生調査を行い、牧草の数を数えた結果、更新の仕方や使う機械でこまめに植生の差が出るものなのかと勉強させていただきました。

この1年間は他の地域の後継者さんと交流できただけでなく、多くの酪農に携わる先輩に出会えた1年でした。

これからも多くの方々と出会い、多くの物を吸収し、これからの経営に活かしたいと思います。

酪農の知識などを学び、視察を通じ貴重な体験をした1年間



小貫 功

僕はもともと家が農家ではなく、べつかい乳業興社という会社で4年間働いていました。

その4年間で牛乳殺菌・アイスクリーム・ソフトクリーム・ヨーグルトなどの乳製品の製造に携わり、主に牛乳が工場にきてからの仕事をしていました。

そして、酪農の仕事は1度もした事がなく小貫家に婿入りさせてもらいました。なので、もっと酪農の知識をつけたいと思いみらい塾に入講しました。

最初は、購買部・営農生産部・総務部の各部について詳しく説明していただき、業務内容を知ることが出来ました。そして、次に各部にある各課の事について詳しく説明していただき、勉

強になりました。営農生産部の牧場課についての講義の時は、実際に共和育成牧場に見学に行きました。共和育成牧場の事業内容として、夏季委託・周年委託など様々な業務をしており、機会があれば利用してみたいと思いました。

乳牛のボディコンディション・ونسコアリング・体細胞数低減につながる飼養管理については根室普及センターの方に講義していただきました。ここでは、牛の見方や飼料給与管理の注意点がわかり勉強になりました。草地更新のときは実際に奥山牧場で体験実習させていただき、普段できない体験が出来てとても勉強になりました。

乳房炎・周産期病など牛の病気については獣医さんに来ていただき講義していただきました。牛にはいろいろな病気がある事がわかり勉強になりました。また、

講師の説明もわかりやすく勉強でき、
牧場視察は今後、自分の酪農経営に役立ちます



根本 勇作

私がみらい塾に入つてみたいと思った理由は、学校で習ったことの復習をしてみたいと思ったからです。

学校では教科書通りの事しか習わなかったのですが、みらい塾では農協内の詳しい話を聞けたり、獣医や普及センターの実際にあつた話などを聞けたりして、講師の方の説明の仕方も分かりやすく説明してくれたので勉強になりました。

先生が説明している合間に質問しても適切に返答してくれたので、分からない事はほとんどありませんでした。

みらい塾の中でも一番勉強になった授業は奥山さんの牧場で酪青研と合同の勉強会を行ったことと、伊藤さんの牧場の視察が面白か

つたです。

雪印種苗さんのハーバーマットとシードマチックを実際に使つたのは初めてで、どちらの農機も去年、青年部の勉強会の時に資料で見ただけですが、資料を見るだけではわからなかつたのですが実際にどんな風に種が入つていくのか、溝は何センチがいいのかなどが使つてみるとよくわかりました。

家の畑ではあんなに大規模な更新をしないので体験してとても新鮮でしたし、「更新にもこんなやり方があるのか」と感心させられました。

現地視察で伊藤さんの牛舎を見学した時は、自分たちの仕事のしやすいように育成舎や牛舎を建てていて牛の移動や掃除も行いやすそうでした。また、保育舎の中にはハウス用のボイラーと空気を送るダクトを入れていて、温度管理もしっかり行われており、牛にな

るべくストレスのかからないようにしているところが凄いいと思いました。

自分でできることはなるべく自分でやり、経費なども削減しながら仕事をやっています、とても理想的な農家だと思いました。

伊藤さんを見習つて自分も仕事をしやすく、牛になるべくストレスの掛からない仕事をしたいと思っています。

勉強以外にも普段別の地区との交流が少ないので、こういう集まりでいろいろな話をしたりできるところもいいと思いました。

みらい塾は終わってしまったのですが、これからも農協や獣医にはお世話になると思うので分からないことがあつたら聞きに行きたいと思っています。

自家治療の危険性も教えていただき気をつけないといけないと思いました。

最後に、豊原にある伊藤牧場に見学をさせてもらいましたが、いたる所に工夫がされており作業がしやすい環境だと思いました。この、見学で学んだ事を生かして僕の家も作業がしやすい環境にしたいです。

この1年間で農協の仕事内容を教えていただき、また様々な所に見学をさせていただき貴重な体験をさせていただきました。とても勉強になりました。とても勉強になり、自分の将来に役に立つと思います。これを生かして、これからの仕事を頑張っていきます。本当にありがとうございます。



「良質生乳生産」「良質粗飼料確保」 の講習会を開催しました

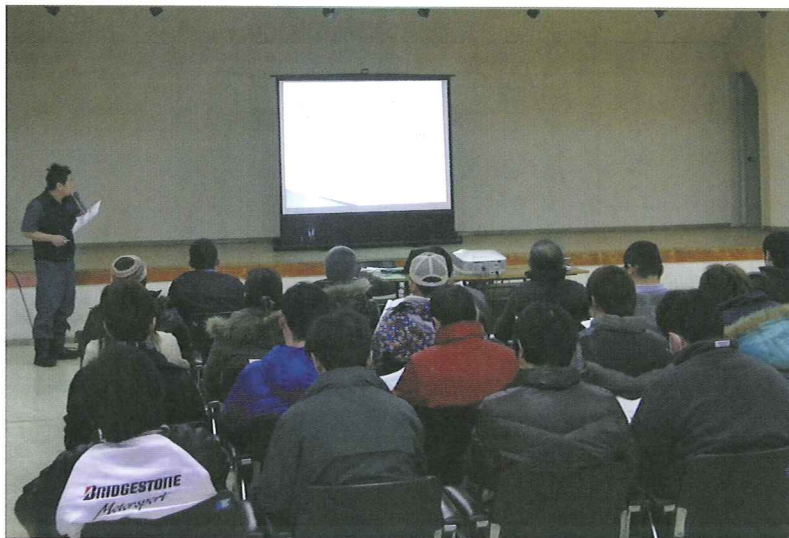
良質生乳生産推進委員会・良質粗飼料生産利用対策委員会

良質生乳生産推進委員会（藤倉紀夫委員長）、良質粗飼料生産利用対策委員会（西川寛稔委員長）では2月26日 団地センタートレーニング室にて、参加者51人のもと合同講習会を行いました。

① 「良質生乳生産」

マイコプラズマ（以下MP）性乳房炎について、原因・感染経路・防除対策について根室農業共済組合中春別家畜診療所・佐久間元希氏に講演いただきました。MPは一般細菌より小さく、呼吸器、泌乳器、泌尿生殖器、関節等から感染し、乳房炎はもとより、肺炎、中耳炎、関節炎、不妊症などの併発を起こす。MPの診断方法には2種類あり、培養法とPCR法があり、培養法では検査結果に2週間ほどかかるがPCR法では3日間と短くなっているとのこと。

MP性乳房炎は育成牛群においては、鼻汁・唾液などの接触感染、初産以降で



佐久間元希氏によるMp性乳房炎について講演

は搾乳時における感染が非常に高く、また導入牛が持ち込む可能性も高い。防除対策としては感染牛、または感染疑いのある牛の徹底した隔離対策、治療、淘汰や月に1度の全頭検査、モニタリング検査があげられる。また早期発見の手段としてバルク乳検査による防除対策もあげられるとのこと。

② 「良質粗飼料確保」

雑草対策としては、除草剤の効果・散布時期について、根室農業改良普及センター・坂口哲也氏に講演いただきました。

基本的な除草剤の散布時期は収穫後、イネ科雑草の草丈30cm程度、ギンギシは葉が手のひら程度の時に散布し、散布後は14日以上お



坂口哲也氏による雑草対策・除草剤の効果についての講演

き、耕起・整地・播種を行うこと。これにより除草剤が地中の根まで浸透し枯らすことができるとのこと。また堆肥・スラリー中の種子の生存率であるが堆肥では79%、スラリーでは66%の種子が死んでおらず、散布することによりさらに雑草が増えることが調査の結果わかったとのこと。

営農対策情報

根室農業改良普及センター

肢蹄の飼養管理の再確認

肢蹄の悪い乳牛は寝起きや歩くことが満足に出来ず、採食行動や休息に悪影響を及ぼします。当センターで乳牛千700頭を調査した結果、肢蹄が健康と思われる牛は53%しかいませんでした。

生乳生産が低下することのないように、肢蹄をよく観察して、乳牛の健康状態の把握に努めましょう(写真1)。

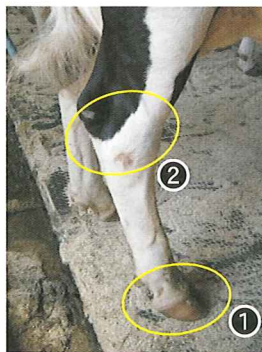


写真1 健康な①蹄と②飛節

① 蹄について

蹄冠部が赤く腫れると(写真2)、ルーメンアシドーシスが疑われます。

ルーメンアシドーシスは蹄葉炎発症の原因にもなり、蹄の角質形成に影響します。

このような状況は粗飼料の摂取量が不足していたり、穀類・配合飼料の多給、選び食い、固め食いによって反芻

が減少し、ルーメン内が酸性に傾くことよって起こります。

また、蹄の表面は過去の栄



写真2 蹄冠部が赤く腫れている

養状態を表しています。

表面全体がザラザラした状態(写真3)であると、常時軽いルーメンアシドーシスに陥っていたことが考えられます。



写真3 蹄の表面全体がザラザラしている

〔改善策〕

ルーメンアシドーシスを防止する

ア、粗飼料の給与量、採食量を確認する

粗飼料の水分の変動に応じて給与量を調整しましょう。

また、使用している粗飼料の品質が良くない場合は粗飼料の代わりに消化性の高い繊維源(ビートパルプなど)を増給しましょう。

イ、配合飼料や穀類(圧パンとうもろこし等)の給与回数を増やす

分離給与において、1回の給与量が3.5kg以上を超えている場合、ルーメン内が急激に発酵しpHが不安定になります。給与回数を増やし、3.0kg以下にして給与しましょう。

ウ、選り食いをさせないために、タイミング良くエサを掃ぎ寄せる

時間が経過するとともに、長めの繊維が飛ばされ、細かい配合飼料や穀類、短い繊維ばかりを選び食いするので注意しましょう。

エ、乾物摂取量を高めるために、新鮮な水を常に飲むようにする

水はルーメン内の急激な発酵を緩和しpHを安定させ

ます。

② 飛節について

飛節の腫れは(写真4)、施設や栄養が原因で起こります。特に後者についてはエサのタンパク質とエネルギーのバランスが崩れ、溶解性タンパク(※)が過剰になった時に起こりやすくなります。

※溶解性タンパク：ルーメンの中で急速にアンモニアまで分解されるタンパクのこと



写真4 溶解性タンパクが過剰で両足の飛節が腫れている

〔改善策〕

ア、敷料を増やしたり牛舎改造を行い牛床を快適に保つ

イ、タンパク質飼料(大豆粕など)や配合飼料の給与量や給与回数を見直す

ウ、粗飼料の水分が高い(80%以上)ほど、溶解性タンパクが高い傾向にあるので注意する必要がある。

●【修了証書授与式挙行】

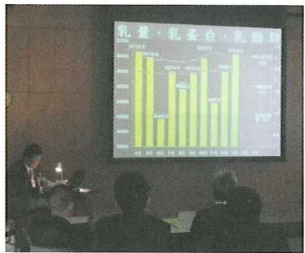
3月15日(金)に本校において第40回修了証書授与式が挙行されました。今年度は農業特別専攻科開設40周年記念の節目の年度として、6人が在校生・教職員・来賓の皆様に見送られ2年間の課程を修了しました。修了生代表の田口皓基さんは「専攻科で身につけた知識と若さで、厳しい酪農情勢をしっかりと乗り越えていけるよう歩んでいきます」と堂々と答辞をしました。



第40回修了証書授与式

●【基礎研究発表会実施】

3月19日(火)に基礎研究活動発表会が実施されました。8人の1年目学生が1年間の自家経営について繁殖成績、乳量乳質、土壌分析の結果などをまとめ発表しました。学生代表の粟野さんは、「今回の発表で、改善すべき点が明確になったので、指摘されたことを参考にし、修了研究や今後の経営の一助にしたい」と感想を述べていました。今後も継続して自家の課題解決学習に取り組み、経営者・酪農従事者としてのスキルアップにつなげてくれるものと思います。



基礎研究発表

●【農業特別専攻科とは?】

農業特別専攻科とは、自家で働きながら学校で農業の理論を学ぶ課程です。このような課程は現在全国に5校しかありません。本校では牧草の収穫時期には家で実践を、春・秋・冬は学校に通学して理論を学びます。また、登校時間は10時45分から14時30分までとなっていますので、毎日朝夕の仕事ができるようにカリキュラムが組まれています。酪農専門科目は土壌・牧草・乳牛飼養・乳牛繁殖・経営等の授業を開講しています。また、農業関係機関の専門家(獣医師・普及指導員など)の講義もあり、地域で起こっている問題や最新の農業情勢を学ぶことができます。2年目学生には海外酪農研修(選択授業・ニュージーランド)があり、毎年数名の学生が出発しています。



牧草分析実験

この研修では約2カ月間1人1農場で実習を行いますので、酪農に対する幅広い見識を養い、人間性が高まる研修となっています。また、2年目の学生全員には修了研究活動(必修・大学の卒業研究のようなもの)があり、自家の詳細な経営概況やこれからの課題について理解を深め、問題を解決する力を身に付けます。このように本校専攻科は地域に密着した教育と資格取得(家畜人工授精師等)を含めた幅広い教育を実践していますので、興味のある方は是非ご来校ください。

【経営科・専攻科】町民向け報告会を実施

2月16日(土)、別海町マルチメディア館で本年度の活動報告会を実施しました。

4回目となった今年度の内容は、農業特別専攻科で青年農業者会議に出場したアグリメッセ部門2発表、プロジェクト部門1発表。さらに町の補助を受けた酪農経営科のヨーロッパ研修、農業特別専攻科のニュージーランド研修で体験した内容の発表についても、報告を行いました。

この日は、多数の町民の方が来場し、「指導された職員、地域の方々、そして生徒の頑張りが感じられました」「皆さんにエールを送ります。継続してやってほしい」と多くの励ましの言葉をいただきました。(文責:鈴木 新)

【酪農経営科】農業クラブOB会入会式

2月28日(水)、卒業式より一足早く、農業クラブOB会入会式が本校体育館で行われ、卒業生14人が新たにOB会に加わりました。

入会式では、安部政博会長より「課題は身近な所にある。疑問を持ち、考えながらこれから頑張ってもらいたい」と激励の言葉をいただき、新入会員を代表して松木麗樹君が「これまで農業クラブ行事で支えてもらい感謝しています。これからは卒業する酪農経営科の行事に少しでも力になれるよう頑張ります」と決意を表明しました。(文責:鈴木 新)

【酪農経営科】鶏の解体実習!

例年3月の中旬に、1年生の酪農経営科の畜産・農業科学基礎の授業を使い鶏の解体実習を行っています。町内の伊藤養鶏場さん(上春別)から卵を産まなくなった雌の鶏を提供してもらっています。今回は5羽の鶏を使って行いました。解体の手順・方法、消化器の構造や、生殖器のしくみなど一連の解体作業を行いながら熱心に取り組みました。体験した生徒は命の大切さを感じ、畜産物を食す事に感謝していました。(文責:鈴木 新)





アルーダべつかい・アルーダ中春別合同開催

オープンフェア

良質・お買得中古機械を多数展示!!

●とき 4月**25**日(木)・**26**日(金) 10:00~15:00(両日とも)

●ところ **道東あさひ農協 別海整備工場**

別海町別海緑町119番地8 ☎(0153)75-2101

アルーダべつかい常設展示会場



成約は先着順です。購入希望者多数の場合は抽選となります。
ご購入の際には、本人確認のため身分証明となるもの(免許証等)を提示
していただきますので、ご持参ください。

部品・副資材も
同時展示!

系統オリジナル
農業機械展示!

特選中古車
多数展示!



25日・26日

受付された方に

粗品プレゼント!



予定

ビンゴゲーム大会

25日お昼頃予定

みなさまのご来場をお待ちしております

根室管内農業協同組合・(有)中春別マシンセンター・ホクレン中標津支所



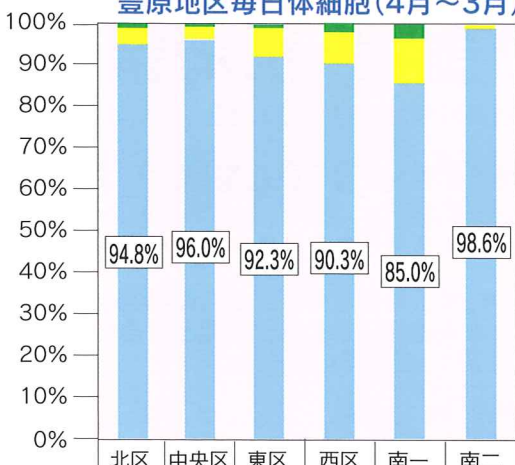
生乳汚染事故を無くそう！

- 抗生物質混入事故……JA中春別発生件数 3件 管内では 15件の発生です。
- 生菌による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 0件です。
- 異物混入、加水による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 2件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故…JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。
- 血乳による汚染事故………JA中春別発生件数 0件 管内では 1件です。

きれいで、良質な生乳生産のために
乳房炎牛の早期発見、早期治療のためにもPLテスター
(CMT液)の活用を！

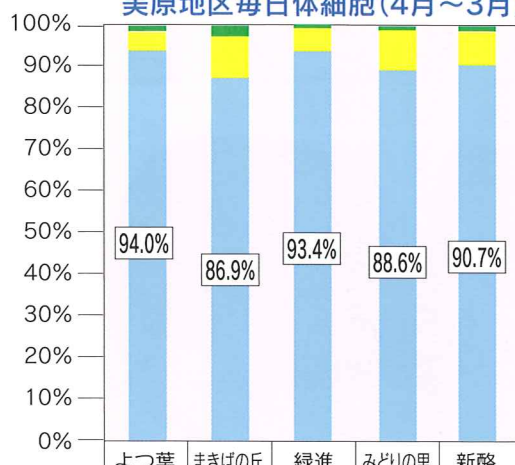
バルク細胞数30万を超えたら乳房炎牛の存在を疑ってみよう！

豊原地区毎日体細胞(4月～3月)



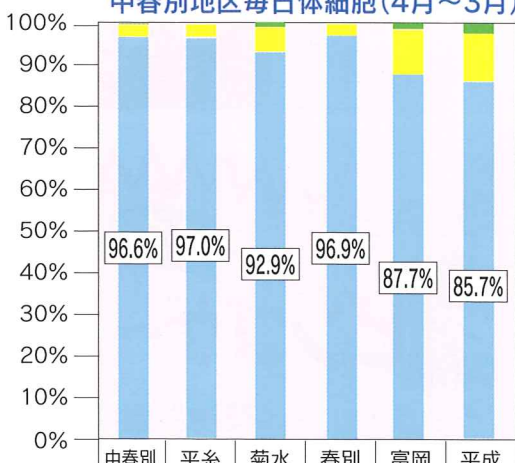
| | | | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ■ 50.5万以上 | 0.2% | 0.4% | 0.2% | 0.6% | 0.2% | 0.0% |
| ■ 40.5~50.4 | 1.0% | 0.7% | 1.0% | 1.6% | 3.7% | 0.1% |
| ■ 30.5~40.4 | 4.0% | 2.9% | 6.5% | 7.5% | 11.1% | 1.3% |
| ■ 30.4万以下 | 94.8% | 96.0% | 92.3% | 90.3% | 85.0% | 98.6% |

美原地区毎日体細胞(4月～3月)



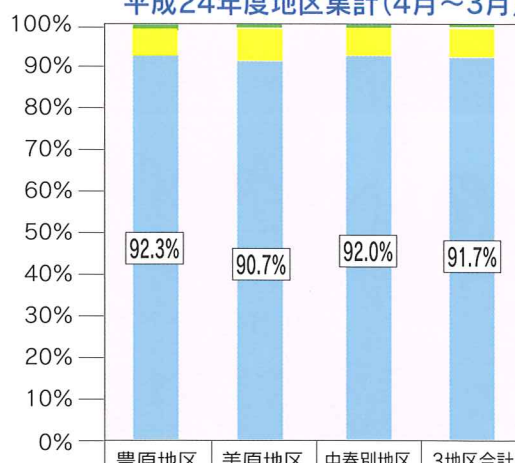
| | | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ■ 50.5万以上 | 0.5% | 0.7% | 0.2% | 0.2% | 0.3% |
| ■ 40.5~50.4 | 1.1% | 2.2% | 0.9% | 1.3% | 1.3% |
| ■ 30.5~40.4 | 4.4% | 10.2% | 5.5% | 9.9% | 7.7% |
| ■ 30.4万以下 | 94.0% | 86.9% | 93.4% | 88.6% | 90.7% |

中春別地区毎日体細胞(4月～3月)

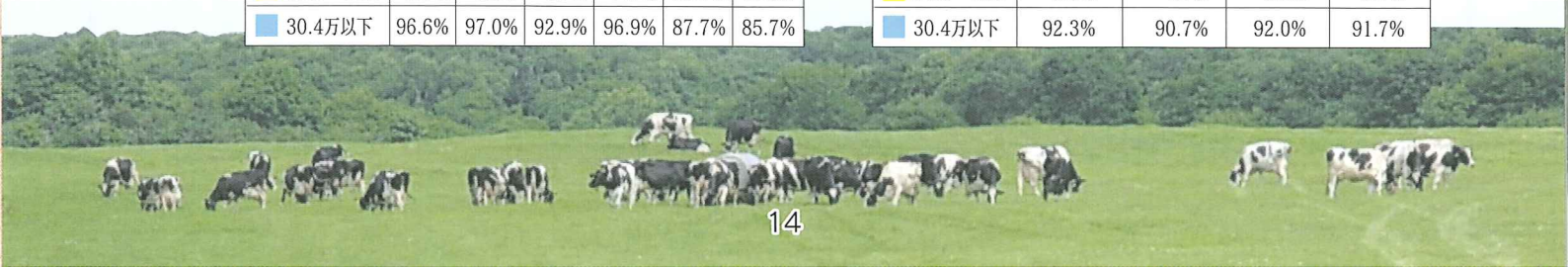


| | | | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ■ 50.5万以上 | 0.1% | 0.1% | 0.3% | 0.1% | 0.3% | 0.6% |
| ■ 40.5~50.4 | 0.5% | 0.3% | 1.1% | 0.3% | 1.5% | 2.4% |
| ■ 30.5~40.4 | 2.8% | 2.6% | 5.7% | 2.7% | 10.5% | 11.3% |
| ■ 30.4万以下 | 96.6% | 97.0% | 92.9% | 96.9% | 87.7% | 85.7% |

平成24年度地区集計(4月～3月)



| | | | | |
|-------------|-------|-------|-------|-------|
| ■ 50.5万以上 | 0.3% | 0.3% | 0.3% | 0.3% |
| ■ 40.5~50.4 | 1.4% | 1.3% | 1.1% | 1.3% |
| ■ 30.5~40.4 | 6.0% | 7.7% | 6.6% | 6.7% |
| ■ 30.4万以下 | 92.3% | 90.7% | 92.0% | 91.7% |



MILK COOKING PART 25



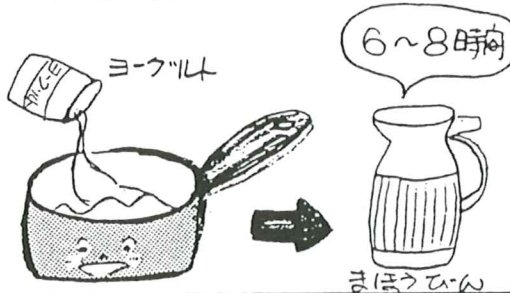
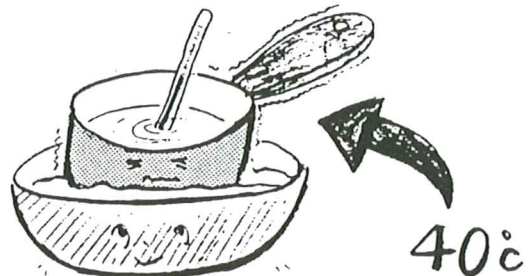
ヨーグルト

牛乳----- 500cc
 プレーンヨーグルト----- 大さじ 2
 (砂糖なしのヨーグルト)

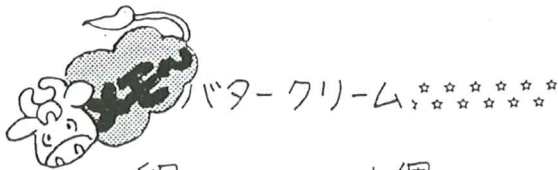
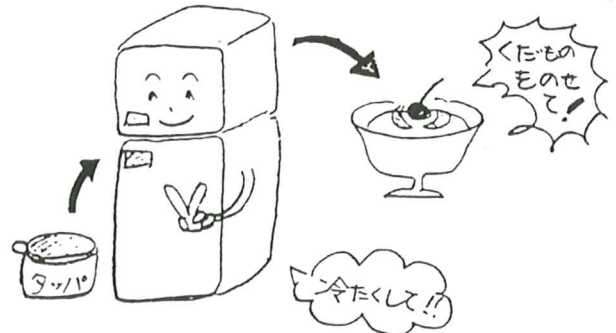
1 魔法びん(ジャーでも良い)の中をよく洗い、熱湯を入れておく。

2 鍋に牛乳を入れ、沸とう直前に火を止め5~6分おき40℃に冷ます。

3 ヨーグルトを加えてよくかき混ぜ魔法びんに入れる。ふたをして、そのまま6~8時間おく。



4 ふた付きの容器に入れて冷蔵庫で冷やす。砂糖、ジャム、くだものなどを混ぜて食べるとおいしい。



卵 ----- 1個
 卵黄 ----- 1個
 砂糖 ----- 60g
 バター ----- 250g
 バニラエッセンス --- 少々

- 卵、卵黄を合わせて砂糖を加えて充分泡立てる。スポンジケーキを作る時のように。
- バター(25℃くらいの室温に置いていたもの)を泡立て器で混ぜながら泡立てる。
- 泡立てておいた卵とバニラエッセンスを加えて混ぜ合わせる。
- 充分練り合わせてでき上がり。♥ バターは半分ショートニングを使ってもよい。
 ♥ インスタントコーヒーや色素を色づかして使うケーキに合わせて風味づけなどとして使うとよい。

議案

1. 平成25年度役員と組合の取引基準について
2. 平成25年度職員給料表について
3. リース契約について
4. (有)別海町酪農研修牧場への資金貸付について
5. 平成25年度貸付金利率の最高限度額について
6. 平成25年度信用供与等の限度額の設定について
7. 女性農業者の「JA中春別運営参画促進運動方針(案)」について
8. 職員就業規則の一部改正について
9. 定年退職者再雇用規程の一部改正について
10. 生産性向上整備助成要領の制定について
11. 新規就農支援助成要領の改正について
12. 平成25営農年度クミカン取引計画に係る貸越極度額及び供給限度額の認定について
13. 平成25営農年度クミカン暫定取引について
14. 平成25営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
15. 平成25年度道営草地整備事業(草地整備型)に係る事業計画について
16. 平成25年度草地生産性向上対策事業に係る事業計画について
17. 料金料率の改定及び項目の追加について
18. 平成24年度期末賞与の支給について
19. 平成25年度職員給与の定期昇給について

報告事項

1. 組合員の加入について
2. 平成24年度12月末定期監査報告書について
3. (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
4. 利用奨励「免税軽油・営農灯油」の一部変更について
5. 平成24年度決算棚卸実査について
6. 平成25年度理事報酬額の諮問に対する答申について
7. 平成24年度2月末営農生産関連実績について
8. 平成24年度畜産担い手育成総合整備事業(再編基盤型)に係る自己負担金の精算について
9. 平成24年度道営草地整備事業(草地整備型)に係る自己負担金の精算について
10. 平成24年度草地生産性向上対策事業(農協糞尿利活用草地整備事業)に係る自己負担金の精算について
11. 平成25年度(前期)JA中春別選定種雄牛について
12. 平成25年度府県乳牛動向追跡調査の実施について

協議事項

1. 地区別組合員懇談会の意見について



JAコープ中春別店では、第53回全国推奨観光土産品審査会に出品し、地元食材を活用し地産地消の取り組みが高く評価され「全国推奨観光土産品」に合格しました。これからもギフトなどに利用できますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



JA中春別オリジナル
乳ほた餃子が

★
全国推奨
観光土産品に
合格!

4月26日

ミルク王国オープン

4月26日(金)よりミルク王国の営業を始めます。別海町の牛乳をふんだんに使ったソフトクリームで、当地区の牛乳も使用されています。『甘すぎないサッパリとした味』とお年寄りから子どもまで広く好評いただいております。

商品はソフトクリーム・サンデー・アイスクリーム・シェイクなど豊富なメニューを取り揃えておりますので、お近くをお通りの際にはお気軽にお立ち寄りいただき、自慢のソフトクリームの味をぜひご賞味下さい。



給油所移設工事に伴い農協敷地内に工事車両が出入りするため、6月末で今年度は終了させていただきますのでご了承ください。

- 営業期間 4月26日～6月末
- 営業時間 4月～5月は午前10時から午後5時まで
6月は午前10時から午後6時まで
- 毎週火曜日は機械洗浄のため通常営業時間より1時間早く閉店となりますのでご了承ください。

2月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

2月分乳代支払単価

| | | 単価 | 算出基礎 | 支払乳価 | 前年同期 | 差 | |
|----------|------|---------|------|-----------------|-------|------|------|
| 乳脂肪分 | | 797.030 | | 32.17 | 30.76 | 1.41 | |
| 無脂乳固形分 | | 502.412 | | 44.30 | 42.29 | 2.01 | |
| 補給金 | | 4.9884 | | 4.99 | 4.48 | 0.51 | |
| 計画チーズ奨励金 | | | | | | | |
| 乳質単価 | 生菌数 | ランク1 | 2 | 289,916,898.5kg | 3.71 | 3.71 | 0.00 |
| | | ランク2 | 0 | 6,429,810.7kg | | | |
| | | ランク3 | -3 | 177,343.2kg | | | |
| | 体細胞数 | ランク1 | 2 | 252,286,995.6kg | | | |
| | | ランク2 | 1 | 23,842,195.3kg | | | |
| | | ランク3 | -2 | 3,877,982.2kg | | | |
| 合計 | | | | 85.17 | 81.24 | 3.93 | |

| 項目 | 単価(円)/(kg)% | |
|---------|--------------|--------|
| 乳脂肪分① | 32円17銭 | |
| 無脂乳固形分② | 44円30銭 | |
| 補給金③ | 4円99銭 | |
| チーズ奨励金④ | | |
| 脂肪率 | 全道 | 4.04% |
| | 農協 | 4.09% |
| 無脂固形分率 | 全道 | 8.82% |
| | 農協 | 8.79% |
| 成分乳価 | 全道 | 81円46銭 |
| | ①+②+③+④=⑤ 農協 | 81円79銭 |
| 乳質乳価⑥ | 全道 | 3円71銭 |
| | 農協 | 3円65銭 |
| 乳代合計 | 全道 | 85円17銭 |
| | 農協 | 85円44銭 |
| | ⑤+⑥ 差異 | 27銭 |

はなです



リュウです



ゴロです



楽しい家族と一緒に

菅原さん家のはなちゃん・リュウくんゴロくん

雑種♀14才

コーギー♂6才

雑種♂6才

豊原地区・菅原 美香さん家

★飼い始めたきっかけ

はな: 中標津の街中で生後1ヶ月くらいの子犬が捨てられているのを妹がを見つけ、我が家で飼いました。

リュウ: 乳検員さんだった方からいただきました。

ゴロ: 保健所から頂きました。

★名前の由来

はな: かわいい女の子らしい名前をとということで妹がつけました。

リュウ&ゴロ: 呼び慣れていることもあり前に飼っていた犬の名前にしてしまいました。

★好きなこと(もの)はなんですか?

はな: 我が家の裏玄関に入り、マットの上で寝ること。

リュウ: 走りまわること!

ゴロ: 運動の為に鎖から放しますが、自由に動き回れることがご飯よりも好きなようです。

★PR

はな: 心やさしい娘です(雷と花火が大の苦手!).

リュウ: 短めの足で、走る姿は愛嬌たっぷりです。ゴロ: 一番人懐こいです!

編集後記

▼今年、たくさん降り積もった雪も先日の雨で大半が溶け、春の陽気を感じられるようになりました。新年度がスタートし、大好きな桜の開花が楽しい季節でもありますね!
▼さて、今月のくみあいだよりは卒業式の様子を掲載しています。式の途中涙ぐむ卒業生をみて、小学校の統合などもありましたが、たくさん友達に出逢いより良い学校生活を送れたのではないかと思います。小学校で教わったことは大人になっても思い浮かぶことが多いので、これらの生活に学んだ事を活かしていってほしいですね。
▼これからの時期、学校や地域の行事が増えますがどうぞお体に気を付けてお過ごしください。